

広島司教区 2020 平和行事のご案内

平和を願う皆様へ

カトリック広島司教区 教区長 白浜 満
平和の使徒推進本部長 野中 泉
平和行事実行委員会 実行委員長 栗栖 徹

今年は、戦後75年の節目を迎えています。コロナウイルス感染拡大防止のために、今年の平和行事は規模を縮小し、一般の参加者は教区内に限定しますが、平和発信を強めるために、他教区の皆様を代表する意向で、枢機卿、大司教、司教様方に参加をお願いしています。「平和の糸をつむぐII～すべてのいのちを守るため～」というテーマで行われる今回のプログラムをお送りします。ミサの参加人数が制限されますが、ライブ配信をおこないますので、参加できない場合は、YouTubeでご覧ください。昨年来広されたフランシスコ教皇の下記のメッセージを心に留め、ともに平和のためにお祈りください。

「主よ、急いで来てください。破壊があふれた場所に、今とは違う歴史を描き実現する希望があふれますように。平和の君である主よ、来てください。私たちがあなたの平和の道具、あなたの平和を響かせるものとしてください。」(広島・平和記念公園での教皇フランシスコのメッセージより 2019. 11. 24)

ライブ配信は平和の使徒推進本部 YouTube チャンネルで行います。ライブ配信されない行事は、広島教区ホームページの「平和行事」コーナーにアップロードいたします。また、過去の平和行事における被爆証言もいくつかアップロードいたします。ご活用ください。



推進本部 YouTube

(https://www.youtube.com/channel/UC3buV09CpLI_seOpDHBOMTg)



平和行事

(<http://www.hiroshima-diocese.net/page-1678/>)

【注意事項】

- 熱中症予防のため、各自で水分補給できるよう準備をお願いします。
- 新型コロナウイルス対策のため、参加者を広島教区内の方に限定し、各会場への入場者数を大聖堂 100 人、多目的ホール 20 人といたします。必ず本部受付で参加証を受け取ってからご入場ください。マスクの着用をお願いいたします。その他、受付の指示に従って行動してください。

* 新型コロナウイルス感染状況によっては、変更、中止もございます。

【お問い合わせ】 平和の使徒推進本部 社会司牧デスク

電話 082-221-6013 (月火木金 9時～17時)

FAX 082-221-6019 E-mail pcaph@hiroshima.catholic.jp

2020 平和行事プログラム

日時 : 2020年8月5日(水)、6日(木)、9日(日)
場所 : 世界平和記念聖堂 ほか
テーマ : 「平和の糸をつむぐII～すべてのいのちを守るため～」

8月5日(水)

- 13:00 開会あいさつ 白浜満司教 (大聖堂)
- 13:05 ビデオメッセージによる基調講演 (大聖堂)
「教皇の核廃絶の思想とその呼びかけにこたえるために」
山内清海神父(長崎教区)
「教皇フランシスコによる平和をつくるためのアドバイス」
ホアン・アイダル神父(イエズス会)
- 15:00 分科会① 被爆証言 (大聖堂)
証言者: 朴南珠(パクナムジュ)さん(観音町教会)
- 分科会② ヒロシマの朝鮮半島と繋がる記憶—教皇フランシスコ来広のメッセージをくみとって (多目的ホール)
「教皇フランシスコのメッセージにおける『記憶』に着目して」
中井淳神父(イエズス会下関労働教育センター所長)
「ヒロシマの朝鮮半島出身被爆者たち」
シスター古屋敷一葉(援助修道会 平和の使徒推進本部)
- 16:30 平和祈願ミサ (大聖堂) 前田万葉枢機卿主司式 *ライブ配信あり
- 19:00 平和のための集い(日本聖公会と合同行事 原爆供養塔前) 参加者50人限定

8月6日(木)

- 8:00 原爆とすべての戦争犠牲者のための慰霊ミサ(大聖堂) 白浜満司教司式
*ライブ配信あり
- 14:00 キリスト者平和の祈り (大聖堂) *ライブ配信あり
「ヒロシマのできごと—忘れてはいけないこと—」 深堀升治神父(広島教区)

8月9日(日)

- 11:00 長崎原爆犠牲者慰霊ミサ (大聖堂) 白浜満司教司式 *ライブ配信あり
*8月5,6,9日 全プログラムに手話通訳あり

展示 : 原爆と世界平和記念聖堂のかかわり(大聖堂)
教皇フランシスコ来広(マリアホール)